



芦屋ユネスコ協会

AU 通信

「戦争は心の中で生まれるものだから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」

新年あけましておめでとうございます

芦屋ユネスコ協会 会長 廣瀬 忠子



芦屋ユネスコ協会会員の皆様 それぞれに
良い新年をお迎えになられました事とお慶
び申し上げます。

昨年 11 月 3 日文化の日に我が芦屋ユネスコ
協会は 60 年余の活躍を賞され芦屋市民とし
て最も名誉な市民文化賞を受賞し、今年元
旦の芦屋市広報に大きく報道されました。
地味ではありますがこつこつとユネスコ活
動を続けて来ましたことが脚光を浴び、こ
の喜びを会員の皆様と共に分かち合い今後
一層の励みにして参りたいと存じます。

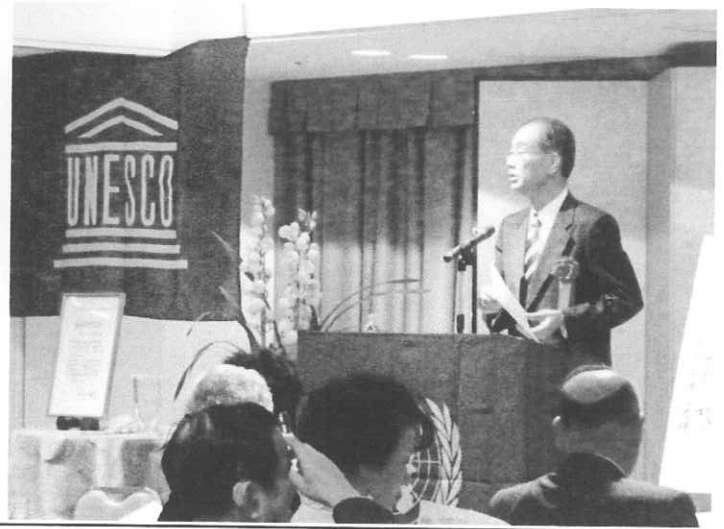
昨年の活動としては、4 月の世界遺産学習バスツアーは一般のガイドではなく専門
に勉強されている方々からの解説付きでユネスコらしい有意義で楽しい一日でした。

8 月 15 日正午には、優愛の鐘を鳴らし平和を祈り、お握りとふかした薩摩芋の昼
食を食べながら戦争の悲惨を語り、「ムツと私」の朗読など二度と戦争のない平和に
ついて話し合いました。

恒例の年末懇親会では外務省特命全権大阪大使 原 聡氏 による日本人の価値
感を再認識する事が出来、正に目からウロコであり、日本に生まれた誇りを深めた次
第でございます。

その他「書き損じハガキ」を集めて世界の文字の読めない人達への寺子屋運動も理解
者が増え、多くのご協力に力を得てスタッフは一層張り切っています。

今年も色々の行事を通じて世界平和の為にユネスコ活動を進めて参ります為に会
員の増強にお力添えをお願い申し上げ新年のご挨拶と致します。



昨年末、2008年12月18日（火）午後6時から、ホテル竹園に於いて、来賓・会員88名の参加を得て恒例の「年末講演会&親睦会」が盛大に開催されました。

会長挨拶では、芦屋ユネスコ協会が文化の日に「芦屋市民文化賞」を受賞するという荣誉に輝いた報告があり、60余年の長きにわたり皆さんのお力添えでユネスコの精神に基づいた活動が続けてきた賜物であると感謝の言葉と共に、今後も「つなげよう平和の心」をスローガンとして、共に学び行動して、「平和と文化」「人類の福祉」のために活動を進め参りたいと挨拶がありました。

講演会は、外務省特命全権大使（関西担当）の原 聡氏より「日本人のものの考え方」と題し、
・ 和を以て貴しと為す・謙譲の美德・心遣い・気配り・正直・誠実・勤勉、工夫・教育に対する熱意・自然との共生・情緒的感性・もったいない精神（儉約、質素）・武士道など日本人の持つ価値観が21世紀における世界の価値観の発展に大きく貢献しなければならないと説かれました。



この後、今年も多額の活動資金をご寄付頂いたN・G・Fプロティーチングゴルフ協会会長の山下義房様に会長から感謝状を贈呈しました。

山中健 芦屋市長による挨拶と乾杯で始まったディナータイムは和やかな懇談と共に美味しいお料理に舌鼓をうち、ティータイムより始まった恒例のビンゴゲームは参加者提供の数多くの景品を勝ち取って、大いに盛り上がりました。このビンゴの今年の協力金は11万8千円になりました。

最後に特別出演して頂いた「アシャ・シーサイド・ストーリー」4名の皆さんの素晴らしい演奏と唄のエンターテイメントに全員酔いしれました。

締めくくりは、藤原周三 教育長の閉会の挨拶のあと、ライトダウンした中、全員で輪になって蛍の光を歌い、2008年末の恒例行事を盛大に終えることが出来ました。

皆様のご協力に感謝致します。

（報告；専務理事・事務局長 山田 利郎）



11月3日(文化の日)に芦屋ユネスコ協会(会長 廣瀬 忠子)が栄えある「芦屋市民文化賞」を受賞致しました。贈呈式は市民センター 音楽室にて催され、山中市長を始め大前衆議院議員、長野市議会議員、山田県会議員、岡本副市長、藤原教育長、市幹部、市民代表各氏の多数の来賓ご参列のもと、市長より賞状

並びにクリスタルトロフィーを廣瀬会長が代表して拝受致しました。そのあと市長のご挨拶を頂戴し、大前議員、長野議長、山田議員の祝辞と、ご来賓お一人おひとりから祝意を頂きました。受賞者を代表し廣瀬会長が謝辞を申し上げました。会員を代表して役員が参列し、会員全ての皆様のお陰で受賞の栄に浴しましたことを茲にご報告申し上げます。

今回の受賞の功績概要は下記のように記されていますのでご紹介致します。

「昭和22年8月、「戦争は人の心の中に生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かねばならない」というユネスコ憲章に基き、教育、科学、文化、コミュニケーションを通じて「平和の志」を高く掲げ、草の根の市民運動を発展させることを目的に発足しました。以来、長きにわたり「平和の文化の実践活動」「世界寺小屋運動」「世界遺産・地域遺産」を運動の三大柱として、これらの世界文化を創造するための活動を行っています。主な活動として、「平和の鐘を鳴らそう」運動の実施・世界遺産セミナーの開催・書き損じハガキの回収による「世界寺小屋運動」の募金活動等を積極的に行っています。これらの活動は、多くの市民に平和の尊さを訴えるとともに、活動を通じて市民文化の向上発展に大きく貢献されました。」



世界遺産～古都 奈良～見学バスツアーのご案内

今年の春の“バスツアー”は、**4月6日(月曜日)**下記の内容で催します。

- 1) 在原業平の不退寺訪問 (住職講話予定)
- 2) 奈良ホテルにて昼食
- 3) 古都歴史地区散策
- 4) 奈良奥山ドライブウエーから若草山展望台

- ・不退寺は、在原業平が芦屋に来る前に滞在していた寺を訪問、住職の講話を予定している。
 - ・奈良ホテルの昼食は、宮内庁ご用達の椅子・テーブルで8品の松花堂弁当で堪能する。
 - ・昼食後、古都歴史地区を散策。(猿沢池、もちいど商店街自由散策も可能)
 - ・奈良奥山ドライブウエーを経由し、若草山展望台から春霞の古都奈良を展望する
- (参考)・1998年古都奈良は、世界文化遺産としてユネスコ世界遺産に登録された。
・2010年には、藤原京より平城遷都1300年祭催行の予定である。
・ナラとは、韓国語で国という意味だそうです。

皆様お誘いの上、奮ってご参加頂きたくよろしくお願い致します。

☆ 参加希望者は、2月末までに**別紙申し込み用紙**に必要事項をご記入の上、

本荘 美恵 理事までFAXでお申込み下さい。電話&FAX **(0797-32-7910)**

2008年度近畿ブロック・ユネスコ活動研究会 in 姫路 開催

本年度の近畿ブロック・ユネスコ活動研究会は姫路ユネスコ協会の主管で11月1日(土)イーグレ姫路において開催された。テーマを「世界遺産・地域遺産の保護活用と町づくり」とし、「法隆寺地域の仏教建造物」とともに世界遺産に日本で初めて登録された「姫路城」の特質と課題を掘り下げてゆくことによって、世界遺産が多く所在する近畿地区のそれぞれの都市が抱える問題点や世界遺産・地域遺産の保護活用、町づくり等について考えることを開催趣旨にして本年の近畿ブロック・ユネスコ活動研究会が実施された。

第一講師として、兵庫県教育委員会文化財室長 村上裕道 氏による「世界文化遺産姫路城の特質と課題～伝統とその継承」に関する講演では世界的に類をみない現存最大の城郭建築の姫路城を“残し、守り、保存する”には、不断の修理と努力が必要で、その保存の良さは我々の誇りである。姫路城以外の多くの事例を挙げて日本独特の保存修理の手法を確立した先人の努力への感謝を持って、保存と伝統の根本である伝統技術の継承について、世界文化遺産の文脈で再考したいと訴えた。

第二講師は、京都橘大学文学部教授 増渕 徹 氏による「世界遺産都市姫路の特質と課題—最近の世界遺産の動向と関連して」に関する講演では、世界遺産をとりまく状況も、新しいカテゴリーの創出や、いわゆる「顕著な普遍的価値」の定義をめぐって大きく変化していることを多くの世界遺産を事例に紹介された。こうした中で日本最初の世界遺産都市となった姫路市が先導的に果たす役割は大きくなっている。「歴史的」なるものとは何か、それを活かすとはどうゆうことか、それをみんなでどう考えて行かなければならないかという問題提起がなされた。

2009年度は9月に京都で実施する予定。(詳細未定)

芦屋からは、森・由里西副会長、塩井努常任理事、塩井君・永井・徳矢理事、山田事務局長の7名が参加した。

新年明けましておめでとうございます。

広報「あしや」新年号に芦屋ユネスコ協会の記事が全面に掲載されました。是非お読み頂きその生い立ちやその活動をご確認頂きますようお願い致します。

バスツアーの案内も同封しておりますので多数の申し込みをお待ちしております。

本荘 美恵

芦屋ユネスコ協会

世界遺産見学バスツアーのご案内及び申し込み用紙

【世界遺産～古都 奈良～への旅】

集合日時：2009年4月 6日（月曜日） 午前8時30分集合

集合場所：ホテル竹園芦屋 玄関前

参加費：8,000円（昼食代を含む）

定員：45名

申込期限：2月末日

見学コース：芦屋ラポルテ東側（8：45）発 ～宝来 ～在原業平 不退寺
～奈良ホテル（昼食）～古都歴史地区散策
～奈良ホテル ～奈良奥山ドライブウエー ～若草山 展望台
～宝来 ～西宮 ～芦屋（17：30頃）着

.....〈きりとり線〉.....

芦屋ユネスコ協会 バスツアー参加申込書

2008年4月 6日（月）の芦屋ユネスコ協会主催のへのバスツアー

に参加申し込みをいたします。（FAX発信日； 月 日）

氏名_____ 男・女_____才

同伴者 あり・なし（※是非お誘い合わせの上ご参加下さい。）

氏名_____男・女_____才 氏名_____男・女_____才

氏名_____男・女_____才 氏名_____男・女_____才

FAX送信先 **0797-32-7910** 本荘美恵理事宅宛